

フルートフェスティバルも終わり、晴れて暖かい日が続くようになり、春だなと感じる今日この頃です。今年のフェスティバルは、選曲のためか、ソリストの方が多彩だったためか、私はまだ参加して3回目ですが、何か華やいだ雰囲気の春らしいコンサートだったように感じました。

さて、アマチュアの私ですが、これから1年間フルートをどうしていこうか考え中です。・・・これだから春は楽しいですね。

#岡山フルートの会 2015 年度総会

岡山フルートの会の総会を以下のように開きます。2015 年度の活動や予算などを協議しますので、会員の皆さまには是非ご出席ください。出席調査のハガキを同封しておりますので、締切(5/22)までにご返送ください。

日時:5 月 31 日(日)13:30~16:00

場所:長谷川楽器店 3 階ホール

※出席調査ハガキの締切:5 月 22 日(金)当日消印有効

※総会終了後に出席者で合奏をしますので、楽器と譜面台をご持参ください。

#第 36 回演奏会反省と理事会について

第 36 回演奏会(3/22)の反省会と総会準備のための理事会を以下のように開きますので、実行委員と理事の皆さまにはご参集ください。なお、理事以外の方もご出席いただき、ご意見をお聞かせいただければ幸いです。

日時:4 月 28 日(火)19:30~

場所:長谷川楽器店 3 階ホール

※出欠につきましては、立石さんにご連絡ください。

立石さん:kazumi.flute@gmail.com

#星っさんコーナー(その 110)

「野球の神様・元巨人軍監督川上哲治と少年野球」 顧問 星島明郎

テレビの特別番組で「昭和偉人伝スペシャル・川上哲治」を見ました。皆さん(特にご年配の方)は良くご存じと思いますが、川上哲治さんは、現役選手時代は打撃の神様と言われ、監督になってからは巨人軍のV9を達成して野球の神様と讃えられました。史上初の2000本安打、首位打者5回、最高殊勲選手3回、18年間の通算打率は3割1分3厘、さらに昭和26年にはセントラルリーグ最高の3割7分7厘をマークしています。35歳頃の全盛時代には「球が止まって見えた」と言われているのは有名な話です。監督になってからは、当時の個人技を中心とした野球から、チームワークでの野球を完成させてV9を達成したのです。「勝利の方程式はチームワークだ。チームワークを作るという事は心を先に作るという事で、その上で技術を連携する事だ。心の上に技術を乗っけていく

という形で戦いたい。」と語っています。(何となくオーケストラの世界にも似ていますね。)又自分に対しても厳しかったが選手に対しても厳しく、練習時間に1分でも遅れた選手に対して「この1分が大切だ。1分遅れても20分遅れても同じだ。」と厳しく叱ったそうです。それ以来、巨人軍は決められた時間の10分前から練習が開始されるのが伝統になったそうです。当時選手だった世界の王貞治選手も「その通りです。小さなあやまちに対して厳格にすれば、大きなあやまちは無くなる」と語っていました。(これも音楽に通ずるナー) 又、川上監督は日頃から「チームはファミリー」と言って、常に若手の選手の家族たちに気を遣い、合宿で家を離れる選手の家族たちに対して、たびたび手紙を書いてコンタクトをとっていたそうです。厳しいだけでなく、心の優しさも兼ね備えた大人物だったようです。昭和49年、監督を長嶋に渡し引退した後は、少年野球の指導に力をそそぎ、チームプレーの大切さを教え続け、平成4年に野球人として初めて文化功労賞を授与され、平成25年(一昨年)93歳で亡くなりました。川上の薫陶を受けた選手はどんどん育ち、まさに川上無くして現在の日本プロ野球は無いと言っても過言では無いでしょう。

さて、「6・3制、野球ばかりが強くなり」という川柳があるのをご存知ですか。これは終戦後よく言われた川柳で、まさしく私達の年代のためにあったようです。私は小学校5年生半ばで終戦を迎え、それからの1年半は旧制の中学校を目指して猛勉強をしていましたが、学制改革で新制中学が義務教育となり、無試験で新制中学校(岡山市旭中学校)に入学することが出来たのです。当時、青バット大下(東急フライヤーズ)の滞空時間の長いホームランと、赤バット川上(巨人)の弾丸ライナーのホームランは私達少年の夢と憧れでした。岡山市内でも野球のできる原っぱが沢山あって、学校から帰ると毎日暗くなるまで、いわゆる草野球で遊んだものでした。学校でも休み時間はいつも野球。体育の授業までも野球の時間が多く、野球三昧の毎日でした。勿論経済的に貧しい時代でしたからグローブやミットのような高価な用具は使えず、軟式のテニスボールを素手で打ったり取ったり、そして少し大きくなると、硬式のテニスボール(アメリカ進駐軍から貰って)をバットで打つ野球でした。ピッチャーとキャッチャーだけがグローブを使用していましたね。懐かしい私の少年時代の思い出です。

＃演奏会情報

♪テレビ朝日「題名のない音楽会」シリーズ『未来の大器』

放送日時(予定):

4月12日(日)BS朝日 23:00~23:30

※4月11日(土)のBS朝日での放送はなくなりました。

出演:古賀奏美(Fl), 古賀愛未(Fl), 東京フィルハーモニー交響楽団, その他若手の演奏家2名。

曲目:チマローザ/2本のフルートのための協奏曲 ト長調 第3楽章

♪岡山フルートカルテット演奏会 Vol.7

日時:4月26日(日)14:00開演(13:30開場)

会場:就実高等学校なでしこホール

出演:安達雅彦, 伊豆丸利江子, 熊瀬 好, 野崎 愛, 原田浩征(以上 Fl), 三好昌恵(Pf)

入場料:1,000円(全席自由)

曲目:モーツァルト/交響曲第25番, ハチャトゥリアン/組曲「仮面舞踏会」他

お問合せ:090-8993-8945(安達) 090-8608-6280(熊瀬)

♪デニス・ブリアコフ&瀬戸フィルを迎えて

日時:6月13日(土)15時開演(14:00開場)

会場:サンポートホール高松 大ホール

出演:ブリアコフ(Fl), 山本涼音(Fl), 林 直之(指揮), 瀬戸フィルハーモニー交響楽団

入場料(全席自由):一般 2,500 円, 学生 1,500 円

曲目:ハチャトゥリアン/フルート協奏曲, ビゼー/「アルルの女」第1組・第2組曲 他

お問合せ:0877-45-0313(香川フルート友の会事務局)

#演奏会情報&チラシの会報への同封について

演奏会情報は4月24日(金)までに谷川さん(会報係チーフ)に連絡してください。また、演奏会のチラシを会報封筒に同封・郵送(原則として奇数月のみ)を希望される場合は、A4版はそのまま(A3版は二つ折りにして)長谷川楽器店に持参してください。その際、必ず事前に会報係チーフに連絡し、会報発送数を確認してください。会報係チーフ連絡先:qzb03677@nifty.com(谷川さん)

#チラシをホームページに掲載する方法について

演奏会のチラシを岡山フルートの会のホームページに掲載してほしい会員は、チラシを折らないでホームページ係チーフ(柴田さん)に郵送してください。なお、チラシをPDF化できる会員につきましては、以下のアドレスにファイルを添付してお送りください。

ホームページ掲載用チラシ送付先:柴田 聡さん

〒703-8282 岡山市中区平井 1126-52 okayama-flute@mail.goo.ne.jp

【会報の封筒詰めのお知らせ】

5月号の会報の封筒詰めを、5月12日(火)午後7時から長谷川楽器店3階ホールで行います。会員の皆さまには、ぜひ、封筒詰めのお手伝いをお願いします。